

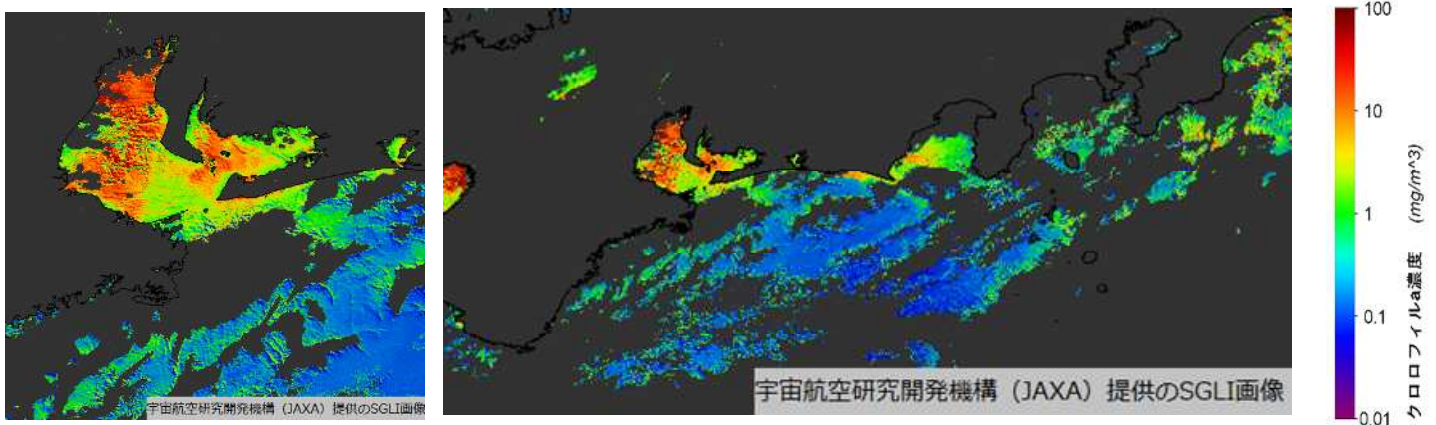
# 海況速報（クロロフィル a 分布）

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

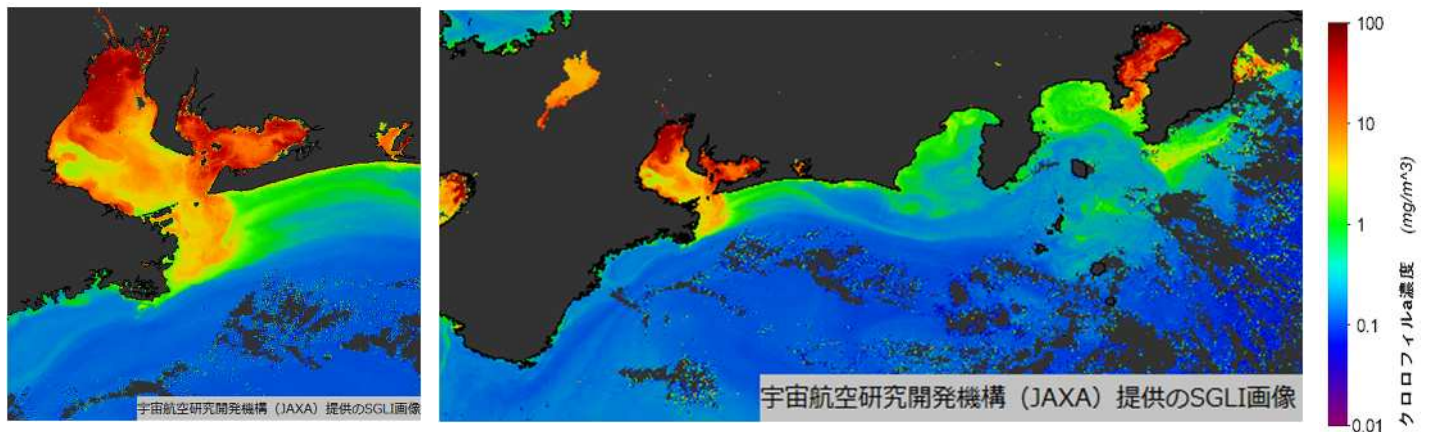
令和2年6月17日

6月15日の衛星画像をみると、クロロフィル a 濃度は、伊勢湾では湾奥から中心部が、三河湾では中心部が高い値を示しています。渥美外海沖合には、黒潮系の暖水塊があり、低濃度となっています。

## しきさいによるクロロフィル a 濃度分布（6月15日）



## しきさいによるクロロフィル a 濃度分布（6月8日）

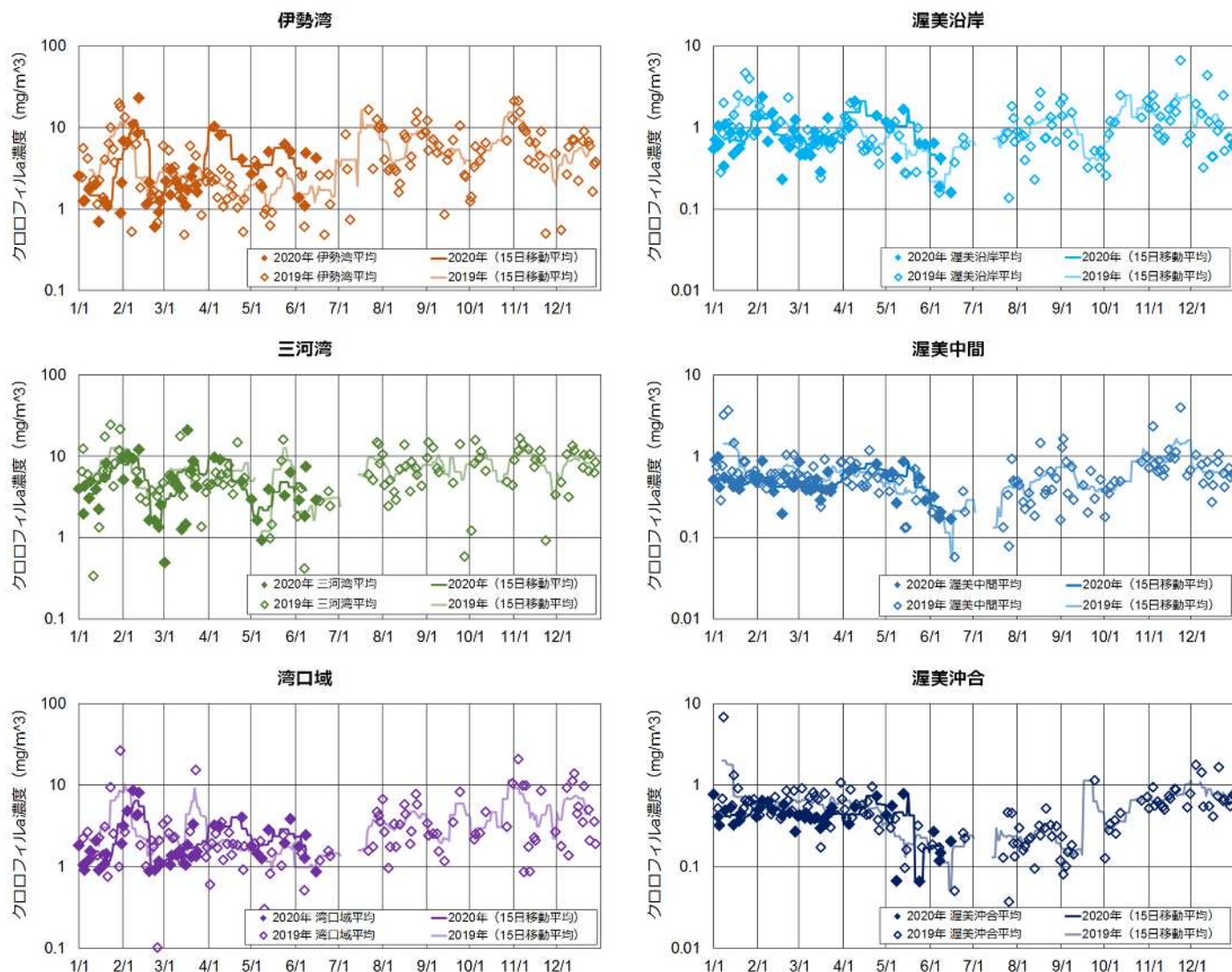


※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがあるため、目安としてご利用ください。

## クロロフィル a 濃度の変動

クロロフィル a 濃度の変動を見ると、渥美中間～沖合は 5 月から減少傾向にあり、低濃度で推移しています。その他の海域は、多少の増減はあるものの概ね横ばいで推移しています。



観測衛星「しきさい」に搭載された SGLI センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています（令和 2 年 5 月 24 日までのデータ）。

